

小笠原村立小笠原中学校

学校だより

令和2年7月1日 第4号

小笠原村立小笠原中学校

校長 小野満 賢

学校ホームページ

<http://www.ogachu.que.ne.jp/>



学校フェイスブック

<https://www.facebook.com/ogasawara.jhs>



後輩に伝えるもの

校長 小野満 賢

「お願いします。」

深々と一礼し、生徒たちは笑顔でグラウンドに、体育館に一步を踏み出していきました。

グラウンドの青い芝の上、声を掛け合いながらボールを追う生徒たちの白い歯がこぼれます。体育館でのランニング、上級生もそれについていく下級生も汗びっしょりですが、足取りは実に軽やかです。生徒たちのこんなに澁刺とした姿を見るのは久しぶりです。声に誘われて、私だけではなく他の教員も、小学校の先生方もその様子を見に駆けつけました。

小笠原中学校は、期末考査明けの6月15日（月）から部活動を再開しました。また一つ日常が戻ってきました。いつもの中学校のかけがえのない日常です。

緊急事態宣言下の4月末から、生徒全員と面談をしました。生徒たちがいかに部活動を楽しみにしているか、早く始まって欲しいと願っているか、その思いが痛いほど伝わってきました。しかし生徒たちは、学校が授業を再開してからの2ヶ月間、自分たちから「部活動をやらせてください」とは言いませんでした。それは、臨時休業が続き、学校すら再開できていない他の多くの学校の生徒のことを思いやっていたのかもしれない。授業はあっても部活動ができない我慢の日々は続きました。生徒たちは再開の日を心待ちにしながら、それぞれが自宅近くでトレーニングをしたり、公園や使用許可の出ている村営グラウンドに集まって体を動かしたりしていました。ロードレースのコースやウェザーステーションまでの山道、扇浦までの海岸コースを保護者とともに、または姉妹や友だち同士で走っている姿も何度か目にしました。東京は特定警戒地域に指定され、緊急事態宣言が5月末まで延長されたのを機に、中学校体育連盟は3年生の最後の夏の大会を中止するという苦渋の決断をしました。都大会出場・都大会勝利を目標に今まで頑張ってきた3年生にとっては衝撃で、落胆ぶりは相当なものだったと思います。

小笠原中学校の3年生の部活動参加は例年「夏の大会まで」となっています。目標である大会が無くなった3年生は、果たしてこの部活動再開の日をどう迎えるのか、私は正直心配していました。部活動に参加する意味を見いだせず、結果的に潔く身を引くという決断をする生徒が大半であっても、それは尊重しなければならないだろうとも考えていました。

しかしこの心配は杞憂に終わりました。

グラウンドや体育館に真っ先に駆けつけ、当たり前のように準備をし、ウォーミングアップを始めたのはユニフォーム姿の3年生でした。2年生が続き、仮入部の練習着の1年生が輪に加わります。昨年度の3月から、実に3ヶ月半に及ぶ長い長い「部活動ができなかった期間」がまるで無かったかのような、自然な姿でした。「声を出していこう！」と周りを鼓舞する3年生、1年生に笑顔で優しく基礎の動きを教えている3年生を見て、私は胸が熱くなりました。大会に出場し勝利することは一つの目標ではあるけれど、部活動をやる理由は、純粋に、部活動が好きだからなのだろうと改めて思います。学年を超え、部活動が好きな者同士が集まって一緒にやる、それこそが生徒たちにとって何よりも大事なことでしょう。そして上級生は、自分が楽しむことでは終わらず、自分たちが先輩にしてもらったように、ごく自然に後輩の面倒を見てくれているのです。

「校長先生、さっきすれ違った1年生が大きな声であいさつしてくれましたよ。小学生の時はなかなかしなかったのに。」部活動の様子を見に来た小学校の先生から声をかけられました。

「部活動が始まったので、中学生のあいさつはますます良くなりますよ。上級生がいい見本を見せてくれますから。」私は胸を張って答えました。

何かに挑戦したら確実に報われるのであれば、誰でも必ず挑戦するだろう。報われないかもしれないところで、同じ情熱、気力、モチベーションをもって継続しているのは非常に大変なことであり、私は、それこそが才能だと思っている。（羽生善治 将棋棋士）

第3学年 小笠原高等学校訪問

第3学年主任

6月1日(月)5・6校時に都立小笠原高等学校に訪問させていただきました。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、小笠原高等学校は5月まで休校となっており、ちょうど6月1日から登校が始まるという大変お忙しいところでしたが、快く小笠原中学3年生を迎えてくださいました。

上級学校訪問では、総合的な学習の時間のキャリア教育の一環として、自分の進路を考えるにあたり、上級学校とはどんなところなのかを知ることが目的の1つです。事前学習で小笠原高等学校について調べ学習を行い、その後高校生と高校の先生への質問を考えました。

当日は、休校だった学校が再開となる日であり、高校生の登校は分散登校ということで、高校生へのインタビューを直接することはできませんでしたが、校長先生や進路担当の先生から小笠原高等学校について詳しくご説明をいただき、有意義な時間を過ごすことができました。生徒たちは真剣な表情でお話を聞き、質問も積極的にしていました。質問に対する回答も丁寧にいただきました。高校での生活についての説明を聞いて、自分が高校生になったらこんな風になりたいな、こうなりたいな、というイメージができたようでした。

この体験をきっかけに、今後の進路選択をしっかりと考えて欲しいと思います。どんな選択をするのか、最後に決めるのは自分自身です。



救急救命講習(AED講習)

保健体育科担当

5月29日金曜日、全学年が保健体育の授業で救急救命講習を実施しました。胸骨圧迫とAEDの使い方などを中心に、「実践力を身に付ける」というテーマで授業を行いました。その想いは、知識を身に付けるだけでなく、実際にそのような場面に出くわした時やいざという時に動ける行動力と勇気をもって欲しいということです。

「自分の身近にいる人がそのような状況に陥ったらどうしますか？自分の大切な人だったらどうしますか？想像してみてください。そして、自分がその様な場に出くわした時は勇気をもって行動を起こせる人になってください。その人は誰かにとって大切な人なのでから。」ということを生徒に伝え、皆真剣に授業に取り組んでくれました。もしもの時の「実践力」を、これからも大切にして欲しいと思います。



遠泳大会の開催について

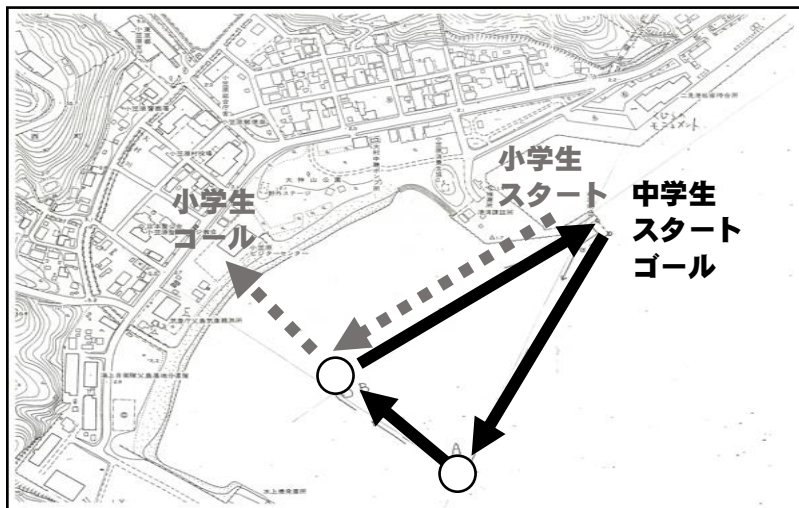
7月12日(日)に遠泳大会を開催いたします。中学生は、青灯台から黒岩周辺に設置したブイを周回し青灯台に戻る約1,000mのコースで行います。大会当日は、生徒へのご声援をよろしくお願いいたします。また、併せて大会当日に向けてのご家庭での健康管理もどうぞよろしくお願いいたします。なお、遠泳大会の翌日7月13日(月)は、中学生は振替休業日となります。

目的

- ①自分の泳力を試すと共に、泳力の一層の向上を図る。
- ②集団遠泳を通じて、協力・励まし合いの気持ちを養う。
- ③健康・安全に留意しながら完泳できるように努力する。

当日の予定

- 9:00 生徒集合(青灯台)
- 9:10 開会式
- 9:40 中学生 スタート
- 10:00 小学生 スタート
- 10:40 中学校 終了
- 10:50 閉会式



今年度も、小笠原支庁港湾課および総務課、小笠原島漁業協同組合、海上自衛隊父島基地分遣隊、警視庁小笠原警察署、海上保安庁小笠原海上保安署、小笠原海運父島営業所、小笠原観光協会、小笠原村診療所、小笠原スクーバダイビング安全対策協議会、小笠原小中学校PTAをはじめとする多くの皆様のご支援とご協力をいただき、遠泳大会を開催できる運びとなりました。誠にありがとうございます。当日はどうぞよろしくお願いいたします。

遠泳大会に向けた海練習について

7月12日(日)の遠泳大会に向けて、7月7日(火)・10日(金)に2回の海練習を行います。バディ・隊形・入水方法の確認や、遠泳のコースに慣れることを目的としています。

当日の予定

- 4校時終了後 昼食、清掃、終学活、更衣
- 13:25 前庭集合、青灯台へ移動開始
- 13:45 青灯台集合完了、全体説明
- 13:50 準備体操
- 14:00 全体海練習開始
- 15:00 諸連絡、青灯台で解散

持ち物

- 水着、水泳帽子、サンダル(ギョサン等)、タオル、着替え、Tシャツ・ラッシュガード等、水筒(お茶・水・スポーツドリンク)健康チェックカード(朝に提出)

セーフティ教室の開催について

7月16日(木)の5・6校時に、警視庁小笠原警察署のご協力をいただき、セーフティ教室を開催いたします。生徒の日常生活での安全意識を高め、非行行為を予防し、犯罪などに巻き込まれないための対策などを学習します。終了後には保護者・地域の皆様との意見交換会も予定しておりますので、多くの皆様のご参加をいただきますようよろしくお願いいたします。

当日の予定

- | | | |
|------------|------------------|--------|
| 第1学年 | 5校時(13:30~14:20) | 会場:図書室 |
| 第2・3学年 | 6校時(14:30~15:20) | 会場:図書室 |
| 地域保護者意見交換会 | (15:20~16:00) | 会場:校長室 |



2学期以降の予定の変更について

新型コロナウイルスの感染拡大防止への対応による行事予定の変更等については、随時お知らせして参りましたが、現段階での2学期以降の予定の変更を追加してお知らせいたします。

なお、下記の予定は現時点のものであり、状況の変化により変更される場合があります。さらに予定の変更が生じた際には、改めて別途ご連絡します。

- 9月 1日 (火) 修学旅行保護者説明会を実施する
- 9月 4日 (金) 小笠原村学力調査を実施する (延期の日程が決定したため)
- 9月12日 (土) 休日とする (2年総合発表会の延期、3年東京都中学校英語スピーキングテスト中止のため、土曜授業を中止する)
- 10月 1日 (木) 授業日とする (9月12日 (土) の土曜授業が中止のため、振替休業日から変更する)
- 10月 3日 (土) 休日とする (小中高連合運動会が中止のため、運動会準備も中止する
関連して、小中高連合運動会に関する合同練習・予行等も中止する)
- 10月 4日 (日) ダンス発表会を実施する (小中高連合運動会の代替行事として実施する)
- 10月 6日 (火) 授業日とする (10月3日 (土) の運動会準備が中止のため、振替休業日から変更する)
- 11月17日 (火) 島しょ研修会を実施する (6月4日 (木) から変更になったため)
- 1月23日 (土) 1・2年総合発表会を実施する (道徳授業地区公開講座は延期する)
- 2月11日 (木) 授業日とし、道徳授業地区公開講座を実施する
- 2月12日 (金) 振替休業日とする (2月11日 (木) 建国記念の日を授業日に変更したため)

※部活動は、例年夏季の島しょ大会・都大会が終わると運動部の3年生は引退の時期ですが、今年度は部活動ができなかった期間を考慮し、特別措置として9月29日 (火) までの活動を認めます。

※1年母島移動教室は、2学期に実施予定で調整中です。決定しましたら改めてお知らせします。

※東京都立高等学校入学者選抜の日程が発表されましたので、併せてお知らせします。

学力検査に基づく選抜 (第一次募集及び分割募集)

入学願書受付日 令和3年2月 5日 (金) 8日 (月)

実施日 令和3年2月21日 (日)

合格発表日 令和3年3月 2日 (火)

7月・8月の予定

7月

- 1日 (水) 芝生の日
- 2日 (木) SC勤務 昼：清掃
放：役員会・学級委員会
- 3日 (金) 食育講話 安全指導 昼：清掃
- 6日 (月) 学校朝礼 自転車安全点検 昼：清掃
昼・放：役員会・学級委員会
- 7日 (火) 避難訓練 お弁当の日 昼：清掃
遠泳海練習 (5・6校時)
- 8日 (水) 昼：清掃
- 9日 (木) SC勤務 昼：清掃
- 10日 (火) 三者面談 (終) 昼：清掃
遠泳海練習 (5・6校時)
- 12日 (日) 遠泳大会
- 13日 (月) 振替休業日
- 15日 (水) 芝生の日
- 16日 (木) SC勤務 セーフティ教室 (5・6校時)
- 17日 (金) 大掃除 全体学活 終業式
- 18日 (土) 夏季休業日 (始)
- 23日 (木) 海の日
- 24日 (金) スポーツの日

8月

- 10日 (月) 山の日
- 11日 (火) 学校閉庁日 (始)
- 14日 (金) 学校閉庁日 (終)
- 26日 (水) 夏季休業日 (終)
- 27日 (木) 始業式 発育測定 SC勤務
自転車安全点検
- 28日 (金) 放：各種委員会・中央委員会
- 30日 (日) 海洋センターボランティア
- 31日 (月) 生徒会朝礼

小笠原村立学校では今年度の「学校閉庁日」を8月11日 (火)～14日 (金) の期間とすることとなりました。なお、この期間、学校には日直等の教職員はいません。緊急時の連絡等は小笠原村教育委員会 (電話2-3117) へお願いいたします。保護者・地域の皆様にはご理解とご協力をよろしくお願いいたします。